

政令番号65 エピクロロヒドリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」（平成22年

（E+nは×10ⁿ、例えばE+3は×1000の意味です。）

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬	農業用以外殺虫剤	その他	
1	北海道	1.1E+0							1.1
2	青森県	2.1E-1							0.2
3	岩手県	4.2E-1							0.4
4	宮城県	6.1E-1							0.6
5	秋田県	2.2E-1							0.2
6	山形県	4.6E-1							0.5
7	福島県	1.3E+0							1.3
8	茨城県	2.4E+0							2.4
9	栃木県	1.1E+0							1.1
10	群馬県	1.3E+0							1.3
11	埼玉県	6.0E+0							6.0
12	千葉県	3.4E+0							3.4
13	東京都	3.9E+0							3.9
14	神奈川県	3.8E+0							3.8
15	新潟県	8.8E-1							0.9
16	富山県	1.2E+0							1.2
17	石川県	5.2E-1							0.5
18	福井県	8.3E-1							0.8
19	山梨県	4.7E-1							0.5
20	長野県	7.7E-1							0.8
21	岐阜県	1.4E+0							1.4
22	静岡県	2.6E+0							2.6
23	愛知県	4.1E+0							4.1
24	三重県	1.7E+0							1.7
25	滋賀県	1.2E+0							1.2
26	京都府								
27	大阪府	9.8E+0							9.8
28	兵庫県	4.1E+0							4.1
29	奈良県	1.2E+0							1.2
30	和歌山県	9.7E-1							1.0
31	鳥取県	6.0E-2							0.1
32	島根県	1.1E-1							0.1
33	岡山県	1.6E+0							1.6
34	広島県	1.3E+0							1.3
35	山口県	1.2E+0							1.2
36	徳島県	6.0E-1							0.6
37	香川県	4.8E-1							0.5
38	愛媛県	7.0E-1							0.7
39	高知県	2.7E-1							0.3
40	福岡県	1.5E+0							1.5
41	佐賀県	4.6E-1							0.5
42	長崎県	2.3E-1							0.2
43	熊本県	4.7E-1							0.5
44	大分県	4.3E-1							0.4
45	宮崎県	4.0E-1							0.4
46	鹿児島県	4.2E-1							0.4
47	沖縄県	5.3E-1							0.5
	全国	6.9E+1							68.8